

アーカイブス通信

No. 15

特別展示！東京グリーンアーカイブスコレクション開催！！

所蔵資料展「東京グリーンアーカイブスコレクション」 期間：平成27年12月3日(木)～平成28年2月20日(土)

会場：緑と水の市民カレッジ3階 みどりの①プラザ



みどりの図書館東京グリーンアーカイブスでは公園や緑地、動植物、環境、庭園、都市計画等の緑に関わる図書や雑誌だけでなく、図面、古写真、絵葉書など重要な資料を多く所蔵しており、すべての資料を合わせると約16万点に上ります。

この度、同施設3階のみどりの①プラザにて、当図書館が所蔵する通常直接目にする事ができない資料を特別公開展示いたします。みどりの図書館東京グリーンアーカイブスが所蔵する資料が一度に展示される点数としては過去最大です。

皆様のご来場お待ちしております。



新着図書

新着図書の中からおすすめをご紹介します。



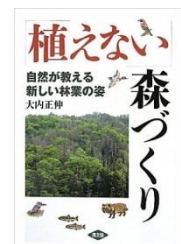
香り植物の緑化デザイン

近藤 三雄 著/誠文堂新光社 2015年8月発行

公園や庭園など公共の空間の植栽において、香りのある植物の活用法、特に造園的な使い方についてのノウハウが現在求められています。芳香植物というと、大部分がハーブやアロマテラピーに関するもので、樹木について香りのあるものを集め解説している図書はほとんど見当たりません。

本書は、香りのある植物の種類や、その特性と造園的な活用法をまとめた1冊です。

香りを楽しむ造園空間づくり



「植えない」森づくり—自然が教える新しい林業の姿

大内 正伸 著/農山漁村文化協会 2011年4月発行

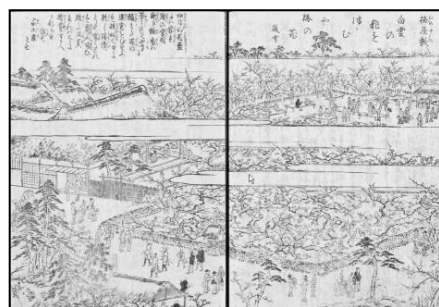
日本は豊かな雨量と降雪、夏は日照が長く高温になり、欧米とは違い木は植えなくても生えやすい環境です。本書は森づくりでは植えることより、上手に伐ることが大切だと述べられています。日本の気候と豊かな表土が容易にする“植えない”森づくりから導かれるランドデザインと、新たな林業を提言しています。

所蔵資料紹介コーナー

当館所蔵の貴重な資料から一部を特別公開しています。

江戸の園芸植物 平成27年11月19日(木)～平成28年2月20日(土)

近年、江戸時代は環境やリサイクルの側面だけでなく、生活や文化の面からも大きく見直されています。なかでも武士から庶民に至るまで多くの人々に愛された園芸文化には、愛好家ならずともその技術の高さや多様性など驚嘆を禁じえません。私達の身の回りを彩ってくれている、現代の園芸植物の中にも、そのルーツを江戸時代に持ち、品種改良を重ね伝えられているものがあります。また江戸の園芸文化を継承し、今に伝えるため公園や庭園などでも様々な取り組みが行われています。それら江戸の園芸植物に関連した所蔵資料を公開いたします。



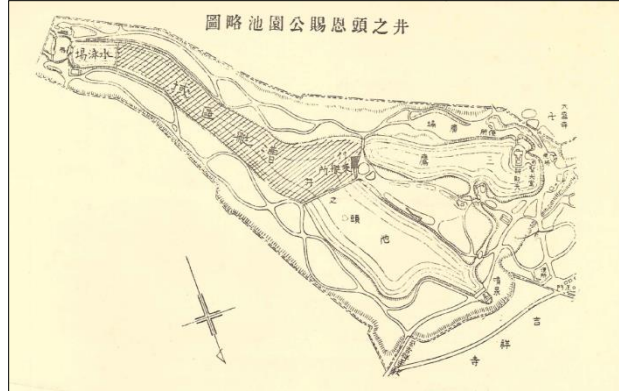
『日本図會全集 江戸名所図繪 巻四』(昭和3年発行)より「梅屋敷」

『井之頭恩賜公園池略図』昭和4年(1929)頃 (「井頭恩賜公園短艇案内」附図)

井の頭恩賜公園は大正6年(1917)に日本最初の郊外公園として開園しました。井の頭池は、初めて江戸に引かれた水道、神田上水の源であり、明治31年(1898)に改良水道ができるまで、重要な役割を果たしていました。本図は、その井の頭池にボート場(短艇場)が開設された際に発行された図です。「漕艇区域」と記されているのがわかります。注目すべき点はその左に記載されている「水泳場」です。開園から間もない大正10年(1921)に井の頭池を利用したプールが開設されていました。プールといっても、池の一部を仕切ったもので、水はもちろん湧水からなる井の頭池の天然水です。水はとて冷たく、そのため公開されたのは真夏の日中3,4時間程度だったようです。

プールには櫓型の飛込台(右写真)が設けられた他、近くには児童用徒渉池が造られました。

この井の頭池のプールが東京市の公園プールの先駆けとなり、他の公園のプール設置へと広がっていきました。



レファレンス事例

こんなご相談にも乗っています。お気軽におたずね下さい。

Q. かつて日比谷公園で羽根つき大会が行われていたようですが、どのあたりでやっていたのか知りたい。

A. 大正の頃から昭和中頃まで日比谷公園では羽根つき大会が行われていたようです。当館では当時の写真が保管されており、それら写真から野外音楽堂や児童遊園(現在の草地広場・健康広場周辺)で行われていたことがわかります。

紹介資料:(写真)日比谷公園羽根つき大会

左:昭和38年(1963) 右:昭和8年(1933)



Q. 代々木の地にかつて有名な大木があったようですが、何の木だったか知りたい。

A. 現在、明治神宮がある地は、江戸時代に彦根藩井伊家の下屋敷でした。その敷地内にモミの大木があったようで、その大きさは目立ち、目印にもなっていたようです。

紹介資料:相川貞晴 他『東京公園文庫 代々木公園』東京都公園協会(1981)

『東京近郊名所図会 第15巻』東陽堂(1911)



Q. 公園の古い写真を本に掲載したい場合はどうしたらいいか。

A. 当館では、写真、絵葉書や図面をデジタル化し保存管理しています。本に掲載を御希望の際は「撮影・掲載許可申請書」に必要事項を記入の上、提出していただければ、審査後にCD-R等で画像データをお渡しいたします。

※撮影・掲載許可申請書はホームページからダウンロードしていただくかカウンターで配布しています。



■開館時間 : 9:00~17:00

■休館日 : 日曜・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)

■複写 : 有料

■資料検索 : インターネットからも検索可能

<http://www.tokyo-park.or.jp/college/archives/>

グリーンアーカイブス 検索

■データ貸出: 図面・写真・絵はがき等の資料の画像データ貸出についての申請方法は図書館職員までお問合せください

〒100-0012 千代田区日比谷公園1-5 緑と水の市民カレッジ2階

TEL 03-5532-1347

・東京外丸ノ内線、千代田線、日比谷線「霞ヶ関」駅下車 徒歩3分

・都営地下鉄三田線「内幸町」駅下車 徒歩5分

・JR山手線「有楽町」駅下車 徒歩15分